

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 8 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 7 年 3 月 3 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～正午		
開 催 場 所	学習室 C		
出 席 委 員	大嶋郁子委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、本多詮明委員、森廣美委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主査、千賀義幸、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会の報告 (2月18日開催)</p> <p>2 各講座の報告と計画 〔計画〕高齢者学級「けやき学級」、成人学校「江戸野菜に親しもう」、第32回貫井南センターまつり、音楽鑑賞のつどい「筑前琵琶」、成人学校「アコースティックギター弾き語り入門」(平成27年度講座)、市民講座(仮題)「江戸川柳」(平成27年度講座)</p> <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画実行委員連絡会について ・貫井北分館講座「地域研究」について <p>次回の日程 平成27年4月7日(火) 午前9時30分～ 学習室C</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会の報告（開催日平成27年2月18日）

(1) 報告事項

ア 公民館業務の見直しについて

2月3日の厚生文教委員会で答弁した市の方針として、東センターのNPO法人への委託は平成27年8月からの予定。公民館東分館の委託拡大については、公民館運営審議会答申を勘案し、貫井北分館の実績を踏まえNPO法人「市民の図書館・公民館こがねい」に事業運営を委託する。これによる効果として①貫井北センターでノウハウを活かした運営、②図書館・公民館の連携による事業の拡大など新たな発想による事業展開、③専門的なスタッフによる市民サービスの拡大及び公民館活動の支援、④市民（NPO法人）による経営・運営と市民である利用者との対等な立場による事業展開に基づく市民同士の信頼関係及び行政との市民協働・公民連携の深化による社会教育活動の充実、⑤直営公民館とNPO法人が互いに刺激し合い切磋琢磨する機会の向上、その相乗効果による社会教育行政への意識向上と市民サービスの向上、その他直営に比して財政的にも効率的な公民館事業の運営が図れることが期待できる。また、今後については、2月、3月で利用懇談会を開催し利用者に丁寧な説明を行っていく。4月以降も月1回行う予定。また、このことに関する中長期計画策定については、今後示す予定。NPOの決算報告は公表するにはまだ難しい状況にある。NPOに対する評価については4月以降示す予定。公運審としては、今後予定されている契約における仕様書で、基本は貫井北分館とする予定であるが、東分館の従来のもを継承するよう配慮することや貫井北分館で培ったものを東分館でもできるものを盛り込む予定。また、現段階で予定されている講座は引き継いでいくこととなるが、平成28年度からは新しいスタッフの考えを反映するようになる。

イ 都公連委員部会研修会及び運営委員会について

1月31日（土）に福生市公民館で「公民館の活性化」若者と地域の居場所づくり～国立市の取組からをテーマに開催された。国立市公民館にある喫茶室「わいがや」普通の生徒と障害をもつ青年との交流の報告で、小金井でも独自のものができればと委員からの感想があった。

ウ 公民館事業の報告について

貫井南分館から提出なし。質疑なし。

エ その他

議会関連

○福祉会館の建て替え計画について、建設箇所は第2庁舎斜め向かいマンション（シャトー）の隣となる予定。計画では福祉部門のみとなるため、公民館は入らないこととなっている。現在の本館の利用者状況を調査中。新しい福祉会館での活動が可能かを今後調整していく予定。また、本館機能につい

ては、暫定的に既存の建物に移すことを考えている。

○公民館の受益者負担の適正化による有料化について、3月までに内部で検討した結果を、公運審に諮問したいと考えている。

(2) 協議事項

ア 東京都公民館連絡協議会委員部会委員の選出について
現担当委員は新しい委員へ引継ぎたい意向で、至急調整を行う。

(3) 審議事項

ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは成人学校「フラワーウォッチング」を提出。東分館の成人学校「ジャワ・ガムランの魅力・講習会」について、インドネシア民族楽器で、講師は小金井市在住。緑分館の子ども体験講座「Let's try 勾玉づくり」では、蠟石を紙やすり削って作ることを考えている。

イ 小金井市公民館手帳（案）について

前回、委員から提案のあった、公民館をめぐる年表、三多摩テーゼを略さない形での掲載等を盛り込むこととしたが、今後の修正については、担当委員への連絡とする。

(4) その他 なし

次回の日程 3月26日（木）午前10時～ 本館学習室AB

2 講座の報告と計画

【計 画】

○高齢者学級「けやき学級」

2月14日（水）に準備会を開催し、座学のカリキュラム候補が決定した。レギュラー講師の日程から固めて、新しい講師の承諾を得て、日程表が固まった。7月1日の歴史の内容については、4月以降講師から連絡が来ることとなっている。6月3日の野外学習「東京臨海広域防災公園&東京スカイツリー」は、講座初日には実費と参加可否が必要となるため、その連絡方法として、案内を書いた紙を封書で送付することも考えたが、その場合に往復がはきの返信分が不要となってしまうので対策を講じる必要がある。

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

3月9日（月）は午前11時から貫井南分館で平成26年度の閉講式となる。平成27年度は市報3月15日号、月刊こうみんかん3月号で応募となる。応募締め切りは3月23日、24日に抽選を行う予定。平成27年度の講師は2人から1人体制となるため、受講者へのフォローが重要となる。

○第32回貫井南センターまつり

2月10日（火）に準備会を行い、2月20日（金）には第1回の実行委員会を開催、まつりの構成等を決め3月10日開催の準備会（第2回）で報告することとなる。懇親会では弁当等の配置が分かる者がいれば、企画実行委員も動き易くなる。学習室ABのパネルを動かす場面が、公民館イベント（黒板側のパネルを壁に寄せる）、ダンスパーティー（学習室A入口のパネル3枚を廊下へ移動）の

二つに作業が生じる。また、公民館イベントで、学習室A入口のパネル（3枚）の移動については、出演者の代表と調整を行う。お茶会については、昨年までお願いしていた第四小学校児童の保護者の方から、今度は先生の都合で行えない旨連絡が来た。本来、このお茶会は、子どもたちが大人へのもてなしがその主旨であったが、今回は、この貫井南センターで活動しているぬくい会茶道部（貫井南町の老人会）へお願いすることとなった。3月11日（水）の活動の際に打ち合わせを行う予定。

○音楽鑑賞のつどい「筑前琵琶」

3月15日（日）午後1時30分開演予定。2月19日（木）に演奏者と会場のレイアウト等打ち合わせを行った。黒板側に幕（紺色）をはるため、パネルの設置を要する。司会は企画実行委員が紹介した後、琵琶演奏のスタッフへ引き渡すこととなる。電話による申し込み初日に、20人の申し込みがあった。演奏途中の入出にあたっては、静粛性に努める必要がある。また、聞きに来られた方に琵琶に触れる体験もできる時間を設ける予定。

○成人学校「アコースティックギター弾き語り入門」

平成27年度も6月5日（金）から7月24日（金）、午後7時から9時の夜間に開催予定。対象は、今年度同様、高校生以上の市民15人を予定。毎回、倍以上の応募があり抽選が予測される。

○市民講座（仮題）「江戸川柳」

日程は9月11日、18日、25日のいずれも金曜日、午前10時から正午を予定。全体のタイトルは、「江戸川柳に見る江戸庶民の暮らし」とする。この講座は川柳を作るのではなく、川柳を通して江戸時代庶民等の暮らしを学習するものとなる。

3 その他

○企画実行委員連絡会について

5月19日（火）午後2時から4時、本町分館で開催予定。本町分館が担当となる。

○貫井北分館講座・地域研究「文化遺産の継承を考える」について

2回講座で2回目の3月16日（月）午前10時から正午に、会場を公民館貫井南分館とし、「貫井囃子の魅力を探ろう」と題して行われる予定。今後、貫井南分館でも地元に関わる講座の企画を検討することとする。

○5月の企画実行委員の会議日程について

センターまつり前に確認事項が多いため、5月7日（木）に開催予定。予約を要する。

次回の日程 4月7日（火）午前9時30分～ 学習室C